

いのちを守る「森の防潮堤づくり」 苗分け作業をおこないました



組合員・家族132名参加



フランターの苗を



ポットに植え替えました!!



苗木の数 14087本



スタジイの苗木	9876本
アカガシの苗木	4211本
合計	14087本

昨年の秋に拾ったどんぐり（6万個）を蒔いたものが、今春に芽を出しました。9月8日～11日の4日間で、苗木を1本ずつ大切にポットに植え替えました。この苗木は、2年後には植樹できる大きさに成長します。参加者は植え替えホヤホヤの苗木を持ち帰り、自宅で育てています。今後は、多くの組合員に、苗木の「里親さん」になっていただく取り組みを進めていきます。今回の作業には、本部中西情宣部長、女優の十勝花子さん、たしろかおる参議院議員・畠山第1秘書にも参加していただきました。

東日本大震災から2年半が経過しました。福島県では、放射線被害の影響で「復旧」もままならない状況です。一人ひとりの力を合わせて、被災地の復旧・復興と、常磐線の復旧を目指して、東労組組合員で南相馬市へ100万本の苗木の贈呈を実現させましょう！

みなさんも 苗木の「里親さん」になってください！